

2009あいち平和行進ニュース



2009. 6. 6 No.7 TEL052-932-3219 FAX052-931-2651 愛知県原水協内
あいち平和行進のHP <http://peacewalk.blog78.fc2.com>

- 小牧コース・航空自衛隊経由
- 桃花台コース・航空自衛隊経由
- 豊山コース・航空自衛隊経由
- 高蔵寺コース・航空自衛隊春日井分屯地経由
- 西山コース・陸上自衛隊春日井駐屯地経由
- 合流コース・JR勝川駅→春日井市役所コース 計22.5km
400人以上（計3,130人）が参加！沿道募金 33,475円（計179,891円）
「アピール：核兵器のない世界を」の署名 345筆（計1,603筆）
行進ペナント8本

基地の街、春日井・小牧・豊山、5コースの行進を実施。
“ブルーインパルス” 来るなの声、核兵器廃絶の声、原爆症認定訴訟を勝利をめざせの声等々響き渡る!!

愛知の平和行進の中でよく語られているのは、①オバマ米大統領の発言、②北朝鮮の核実験強行への怒りと抗議、③被爆者の闘い等ではないでしょうか。本コースは、これらの点に加えて、小牧基地を始めとした基地機能の強化、空中給油機、クラスター爆弾、そして、今年開庁50年となる同基地でのブルーインパルスの展示飛行問題がある。大いに語られ、怒りも出され、頑張る決意もできたのではないのでしょうか。「ブルーインパルス来るな」署名は、今日の行動を契機に、緊急に集めましょう。



●小牧コース（180名）&小牧基地前での要請 小牧市役所の出発集会は、色とりどりの「核兵器廃絶」の風船、原爆パネルが掲げられ元気いっぱいの集会でした。小牧市総務課長から「みなさんの行進に励まされており平和都市宣言をしている小牧市もがんばりたい」とあいさつ。尾中地区労連の加藤さんは「今年の平和行進は、オバマ発言の実行を迫るもの。元気に行進しよう」と挨拶。行進団は、小牧基地に向かって元気よく出発しました。

小牧基地編：小牧基地が入り口の柵を2重に閉ざしているため、申し入れ集会は近くの大山川堤防で行われました。県連絡会を代表して、平和委員会の山本さんが「オバマの核兵器廃絶の発言、ノーベル平和賞受賞者17氏のヒロシマ・ナガサキ宣言など、有利な情勢が生まれている。平和行進の成功で、世界大会を実りあるものに」と挨拶。すずかけ作業所の仲間からは「平和へのねがい」の朗読が行進を励ましました。その後、代表が申し入れ書を手渡しました。

現在、小牧基地は10月に行われる航空祭でブルーインパルスのアクロバット飛行が狙われています。地元区長をはじめとする働きかけが強められ、また基地協力会による「飛行を希望する」署名も2000

人を超えるなど危険な動きが進んでいます。小牧基地強化と結びついたアクロバット飛行の計画は、憲法を改悪する具体的な動きと言え、「飛行に反対」する署名活動がはじまっています。

●西山コース（40名）西山コースは、9:30 に西山駐屯地を出発点とし、正門前で実行委員会としての申入書を原爆パネルを掲げて宣言し手渡しました。この駐屯地は隣接して西山小学校があることも含めたことも組み入れた内容になっています。基地を丸々一周するのにちょうど1時間を要しました。このあと春日井駅まで市内に向かって徐々に街並みの人数が増えていく道路を行進。30名弱の人数でしたが、愛友会の方のお子さんでちょうど7歳くらいの女の子と一緒に進行してくれて、どちらかという硬い行進の中ではマスコットの「ほんのり感」を出してくれたのはありがたい存在でした。なお、行進中は、県内通し行進者の奥村さんが、署名と募金のお願いで、1軒1軒を訪ねました。

上八田店での昼食休憩は、被爆体験者の水野さんがその体験談から「原爆症認定集団訴訟」の全面解決に向けたこれまでの道筋を語ってくれて感銘をうけました。

全体行進は、春日井市役所に向けて通し行進者、他団体の皆さんとの歩きましたがその「のぼり旗」の多さの中で、上八田店のネットの皆さん手作りの傘（右写真）が一際目立っていました。上八田の皆さんありがとうございました。

ー平和行進のよろこび⑤ー
＜平和行進短歌2首＞
やってみて わかる喜び 募金隊
人との出会い 数々のドラマ
痛む足 引きずる足も 忘れ去る
署名・募金 受けた嬉しさ
(1・0)

●高蔵寺コース（55名） あいち平和行進 高蔵寺コースへは、55名の方が参加。園児から92歳の方まで幅広い年齢の方々が、歌を唄いながら、沿道の市民に手をふりながら、賑やかに行進をしました。高蔵寺コースではまず、弾薬庫（航空自衛隊高蔵寺分屯基地）を眺めることができる中央台（住宅街）へ向かい、そこで弾薬庫にまつわる説明を聞きました。中央台をあとにしたあとは、のどかな山道を森林浴するかのように行進をすすめ、航空自衛隊高蔵寺分屯基地正面へ到着。驚いたことに鉄柵でバリケード。正門前もコーンバーで封鎖。参加者の怒りが噴出する中、団体交渉のすえ、バーがあげられ申し入れ書を渡すことができました。要請後、基地正面からは高蔵寺駅へ向かい、駅付近の集会室で昼食を食べながら航空機に関する学習会などがおこなわれました。



●桃花台コース（27名） 中日新聞のマイタウンニュースをみて初めて参加した方も…。

●豊山コース（29名） 去年の宣伝カーはいかにも借り物でしたが、今年は「国民大行進・豊山コース」とよくわかるように大書きしてあってメジャーに。とおもいました。又、地元のチラシもありました。休憩場所のエアフロントは去年はお茶もありませんでしたが、今年はなんと西瓜・あめ・お茶とリッチに。西瓜はあまくておいしかったです。又合流は、今年はぴったり。又、勝川まで歩いた人がいて報告も地元で行いました。随分成長！（県内通し行進者・遠藤錦子さん）



●勝川駅前での集結集会 こどもさんも参加した春日井舞太鼓でオープニング。愛労連の吉良事務局次長が挨拶。各コースごとの報告がされました。

●春日井市役所でのまとめ集会 開会の挨拶は、尾中労連の平田さん。ブルーインパルスの展示飛行反対の活動と訴え。春日井市は総務部長と議事課長が参加。共産党市議団の挨拶の後、被爆者の道上さんが登場。「大統領が変わってアメリカは変化した。日本もかえなくては」とご挨拶。通し行進者の矢部さんは「自分はレーダー関連の仕事をしている。小牧基地に出した要求は当たり前のこと。」閉会の挨拶をされた市職労の望月さん。1991年宮城県で起きたブルーインパルスの事故でなくなったパイロットが同級生だったことに触れ、絶対に展示飛行はいやだと発言されました。